

# 岐阜県の プラスチック

幕張メッセの国際プラスチックフェアを写真と記事で紹介

容器包装リサイクル協会が業務を開始

健康確保体制の整備と健康管理の充実・労働安全衛生法の改正

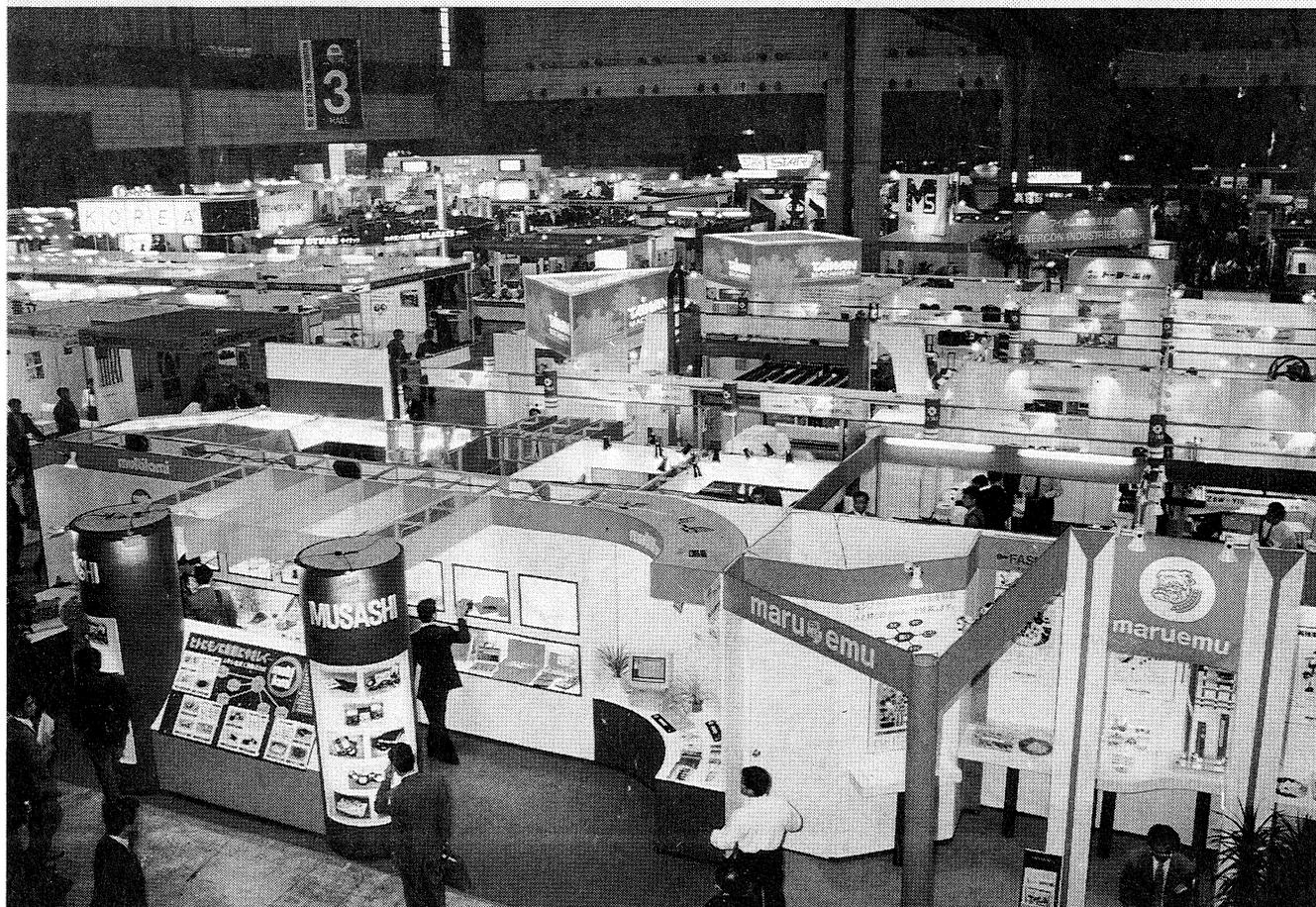
技能検定合格者は1級3人、2級15人

デザインの心

組合員の工場訪問

事務局だより

マンモス会場・幕張メッセで開催された国際プラスチックフェア



# 国際色豊か新機器や新製品

## 幕張メッセの国際プラ展を視察

### マンモス会場で先端技術を競う

岐阜県プラスチック工業組合は10月13日（日）から2日間、千葉県の幕張メッセで開催された『I P F ・国際プラスチックフェア '96』の研修視察旅行を行った。この見本市はかつて東京と大阪で交互に開かれたジャパン・プラに匹敵する国際的なプラスチック専門の見本市で、今回の出品企業は676社にもものぼり、8つのパビリオンには多彩なプラスチック関連機器や技術、原材料がぎっしり展示され、開催スケールに圧倒された。

#### 組合員30人参加 見学や商談行う

視察は1泊2日間の長距離バス旅行で、日比勝次副理事長ら30人が参加し、会場となった幕張メッセ（日本コンベンションセンター）を見学、また、商談に加わった。

会場の幕張メッセは、千葉マリスタジアムに隣接していることはよく知られる。その交通機関はJ R 京葉線の海浜幕張駅と直結し、J R 総武線や京成千葉線とはバスで結ばれ、また、高速道路は東関東自動車道や京葉道路のI C、さらに湾岸道路357号線と結ばれる交通の要所にある。

一帯の開発はすでに相



雨にけぶる幕張メッセ（上）とパビリオンを結ぶコンコース



研修旅行に参加した工業組合の一行

当進んでおり、ワールドビジネス・ガーデンや幕張テクノガーデンなどのビジネス・センターそれにホテル・ニューオータニ、プリンス・ホテルなどの大型ホテルがそそり立つ。工業組合一行の宿泊先も会場に近いホテルスプリングス幕張で、このため余裕をもって見学スケジュールをこなすことができた。

### KやNPと並ぶアジアの見本市

国際プラスチックフェアは今年が2回目。主催者側では「海外参加は予想以上に多く、出展企業が定着してきたことから、今後は3年サイクルで開催し、ヨーロッパの「Kショー」米国の「NPショー」と並ぶアジアの「国際プラスチックフェア」と呼ばれるように充実していきたい」と話していた。

幕張メッセの全館2,767小間を使った今回の出展規模は676社。このうち海外からの出展は前回の約2倍、270社にのぼった。国別ではドイツ、イタリア、米国はじめ24カ国が出展し、台湾、韓国では国際コーナーを設けるなど、アジア各国の力の入れようがめだ

った。アジア各国の出展は材料にしても機械にしても、日本製には及ばないが、日本では未開発の製品を持ち込んだり、非常に安い価格で日本進出をもくろむケースが多かった。また、中国から視察にきた全人代要人は「中国でも来年にはこうした展示会を開きたい」と話していた。

### 期間中16万人、海外から1万人

フェアは5日間開かれ、期間中の総入場者は16万3,648人（再入場した人を含む）に達した。このうち登録した業界関係者は7万7,124人。また、海外からの入場者数は1万1,082人を記録し「プラスチック・ゴムの情報発信基地」として確かな手応えがあったようだ。



フェア入場者として登録する工業組合の一行

## 景気回復をにらんで 出品各社は意気込む

会場は各社とも景気回復をにらみ、原材料から機器、製品、システム、さらにはリサイクル・廃棄物処理関連にいたる幅広い展示となり、一日かけてもとても見切れないほどだった。

八つのパビリオンに分かれた各社のコーナーを見ると、主役はやはり成形機群。出品会社の中で最大スペース160小間に17台の射出成形機と2システムを展示、実演した日精樹脂工業はじめ、住友機械工業、三菱重工業、名機製作所、ファナック、東芝機械、日本製鋼所、日精エー・エス・ピー、新潟鉄工所、川口鉄工、スター精機、東洋機械金属などと目白押し。押出成形機では日立造船、ブロー成形機では青木固研究所、中空成形機ではタハラが電動駆動式を出品していた。

### 油圧作動に代わる電動駆動方式

全般的に射出成形機、押出成形機、ブロー成形機などの成形加工機は、成形品の品質・機能



860トンの射出成形機。出展した成形機メーカーでは最大



海外出品は前回の二倍、二百七十社にのぼった

面での差別化を目指した高性能機や各種の専用機が出品される一方で、従来の機能を維持しながら機械本体の低コスト化を図った新機種も目立った。

したがって①射出成形機では、超高速型内充填装置を組合せたり、可塑型スクリュ部を設けた新機種②押出成形機では高混練・高吐出・

安定押しへの対応を実現③ブロー成形機では全ラインの自動化、金型自動交換、多材質（複合材料）ブロー、三次元形状など複雑な形状製品のブローなどと成形分野の拡がりなどの点が関心を集めていた。

とくにこれまでの油圧作動に代わってサーボモーターによる電動駆動式

期間中に十六万人が訪れたフェア全景



自動インサート装置や成形品の自動取出機を展示していた。

取出機はロボットの多機能化とともに高速・高性能さらに安全性の向上を中心に技術開発され、エアシリンダー駆動からサーボモーターによる

の成形機が登場、注目された。商品化した各社では「電動化によってデジタル管理が容易になり、操作性や動作精度は改善できるばかりか、作動油を使わないためクリーンな工場環境を実現し、メンテナンス・コストが削減できる」など長所を数多くあげていた。

多くの加工機械メーカー・商社は、外国人バイヤーの来訪を見越し、海外市場向けをねらった機種を多く展示するなど「ニーズの多様化を急ピッチに進めている」ようだ。

### ロボットの主流は電動駆動方式

周辺機器はハーモ、セーラー、ホーライ、松井製作所などの専門メーカーが、積極的な売り込みを図っていた。また、射出メーカーの川口鉄工、山城精機、ファナック、スター精機などもこれに負けじと

電動駆動が主流になってきた。次世代は「サーボモーターを使用したNC制御の取出機が主



大手射出機メーカーは商談室を設け、来訪者も多かった

流になる」ものと考えられる。

ローダーの展示は高濃度空気輸送と低濃度空気輸送に分かれるが「一般的には簡易な設備で行える低濃度空気輸送に関心が高い」ようだ。リサイクル装置では、ランナーを粉碎し、押出機で再ペレット化するものと、バージン材と混合して成形するものと二種類紹介されていた。新しい点では押出機を小型化し、成形後、直ちに押出機に投入、ライン中で再ペレット化し、乾燥なしで成形ホッパーに投入する装置も紹介されていた。

### エンプラの特性持つメタロセン

原材料関連は、大手の石油化学メーカーの企業合併が続いたせいか出品展示に生彩を欠いていた。原材料の出品で話題になったのは、まず、メタロセン触媒による新ポリマー。出品したのは三井石油化学で、商品名は、「エボリュウ」。ポリプロピレン、ポリエチレン、ポリスチレンを新しい重合技術によって商品化したもの。汎用樹脂でありながら、従来の2～3倍の衝撃強度があり、優れた透明性、耐熱性、寸法安定性も特色である。会場ではフィルム成形品の展示が中心だったが「エン・プラの特性に近いことからレンズやディスクの材料としても使用できる」と説明していた。

未来型の樹脂として、三井東圧化学からポリ乳酸系生分解性樹脂「レイシア」、また日本合成化学からも生分解性樹脂「マタービー」が出品され、話題になった。環境問題に応えたポリマーで、分解後は炭酸ガスと水になり、自然に戻っていく。フィルムやシ

ートのほかにトレー、食器、ボトルの加工製品を展示し、加工性の良さをアピールしていた。

### 集中管理システムに興味持つ

#### ……工業組合参加者の感想

フェアの見学や商談を終わって工業組合一行の参加者に感想を聞くと、

「超ハイサイクル化によるコストダウンを図った射出成形機の登場に興味を持った。とくにサイクル4秒の壁を破る3.74秒を誇る成形機が紹介されていた」。

「DVD（デジタル・ビデオディスク）や電子マネーの実用化に備えた先端技術として、超精密製品の安定成形を行う電動射出成形機が登場し、感心した」。

「ガラス繊維などの長繊維に熱可塑性プラスチックを押出機で含浸させた長繊維強化樹脂、木粉を入れた塩ビ系合成樹脂など、新しい機能を備えた樹脂加工法に関心を持った」。

「コンピュータの活用は日常になっているが、コンピュータによる集中管理システム・コンピュータ支援技術関連装置を紹介する企業が多く中小企業といえども、将来の工場経営の中で考えていく必要性を感じた」などと話していた。



原材料コーナーではメタロセン触媒の新ポリマーが話題

# 容器包装リサイクル協会が開始

## P E T ボトルやガラスびんの再商品化を受託

昨年施行された『容器包装リサイクル法』により、関連業界に課せられた容器包装の再商品化義務は、平成9年4月から実行される。その再商品化義務を履行するための指定法人『財団法人日本容器包装リサイクル協会』が9月25日に設立認可を受け、東京都内に事務所を設け、10月1日から業務を開始した。

### プラ工業連盟とP E T協が参加

日本容器包装リサイクル協会は、包装容器製造関連業界と中身業界の関連業界44団体に、関係機関が加わる59団体が参加、設立した。プラスチック関連業界からは、日本プラスチック工業連盟とP E Tボトル協議会が参加した。初代理事長に日本商工会議所会頭の稲葉興作氏が就任、事務所は東京都港区虎ノ門にある琴平ビル3階（電話03-5532-8597、ファクス03-5532-9698）に設けた。

当面行う事業は、来年4月から容器包装リサイクル法の適用を受けるP E Tボトルとガラス

びんについて、引取と再商品化がスムーズにいくように業務内容や組織の準備、再商品化に関する普及・啓発や情報の収集・提供などを行っていく。

P E Tボトル以外のプラスチック容器包装の再商品化は、3年遅れの平成12年4月から予定される。これらの再商品化義務の履行には自主回収、指定法人への委託、独自ルートの三つの選択方法がある。再商品化義務を負う対象特定事業者（従業員20人以下の小規模事業者は除外される）は全国で約18万企業あると推定されるが、そのほとんどの特定事業者が同協会へ依託するものと見られている。

### 高炉原料に廃プラボトルを利用

N K Kと日本化学工業協会は、一般廃棄物中の廃プラスチックボトルを再利用する共同研究を行ってきたが、このほど高炉原料に再資源化できる成果を得た。廃プラを破碎・造粒加工し石炭から作るコークスの代わりに高炉へ吹き込み、鉄鉱石の還元剤および熱源として利用する技術を確立したもの。今後は一般廃プラも含めて本格的な共同研究を進める。

### 廃プラを燃料にする事業を開始

シナネンは廃プラを再処理して液化燃料へ転換する油化事業に乗り出す。これまで進めてき

た固形燃料開発のノウハウを生かし、再処理施設の設計や運営、生成する燃料油の販売事業を展開する。すでに新潟市に「新潟プラスチック油化センター」を完成しており、今後は自治体やプラントメーカーと組み、施設の運営にも参加していく方針。

### P E Tボトルを合成繊維に加工

根来工業（貝塚市）はP E Tボトルを原料にポリエステル合成繊維を再生し、衣料品の素材やカーペットとして販売開始している。原料に占める廃プラの量は15%前後で、容器回収業者との提携を強化し、5年後には50%以上できるように生産施設の増強計画を立てている。

# 健康確保体制の整備と健康管理の充実

…労働安全衛生法の改正が行われる…

労働衛生管理体制の充実、職場における労働者の健康管理の充実を主な内容とする『労働安全衛生法』の改正が行われ、岐阜労働基準局と県下七つの労働基準監督署では改正法令の周知を呼びかけている。

## 過労死や職業生活の疲労に対応

最近、高齢化の進展により脳や心臓疾患につながる労働者の割合、仕事や職業生活で不安・悩み・ストレスを感じる労働者の割合が急速に増えている。これが『過労死』を誘発し、大きな社会問題にもなっている。

労働安全衛生法は、すべての労働者が職業生活全般を通じ、健康で安心して働くことができるように法制化されたもので、今年6月、最近の労働環境の変化を折り込み法改正が行われ、10月から施行に入った。改正労働安全衛生法は労働者の健康確保問題で職業性疾患の減少など一定の成果が上がってはいるものの、

①高齢化の進展から高血圧、虚血性心疾患などの脳や心臓疾患につながる所見をもつ労働者が増加しており、ここ数年、労働者の3分の1が有所見者である。

②産業構造の変化、技術革新の進展から労働環境に大きな変化が生じており、これに伴い疲労やストレスを感じる労働者が増加している。

③過労死が社会的に大きな問題となり、その予防のための総合対策が必要になってきた。

などの状況に的確に対応していくため、改正が行われた。

## 産業医を確保、中小に努力義務

改正の概要は『健康確保体制の整備』と『労働者の健康管理の充実』の二項目に示されている。

健康確保体制の整備では、産業医の役割の増大を踏まえ、産業医の専門性を確保するとともに、小規模事業所における労働者の健康確保に対しては国が援助を行う。産業医の確保は2年間猶予されるが、産業医の専任義務のない常時従業員49人以下の中小事業所には努力義務が課せられ、地域産業保健センターを利用するか、労働者の健康管理等に関する知識を持つ医師、労働省令で定められた保健婦か保健士に依頼しなければならないようになった。

## 適切な事後措置など健康管理も

労働者の健康管理の充実では、健康診断の結果に基づく事後措置（就業場所の変更など）が適切に実施されるように医師の意見聴取、指針の策定を行う。また、健康診断の結果の通知、医師や保健婦・保健士による保健指導を実施し労働者の自主的な健康管理の努力を必要とするように規定された。

---

日額5,022円、時間額628円

岐阜県の地域別最低賃金

岐阜労働基準局は『岐阜県最低賃金』と『産業別最低賃金』の額を改正し、各事業所に履行するよう呼びかけている。

県最賃の日額は5,022円、時間額は628円。プラスチック成形加工業の場合は、産業別最賃が設けられていないので県最賃が適用される。

なお、18歳未満と65歳以上は除外される。

## 工組から6チーム出場

—— 集団連合会ボウリング大会 ——

岐阜県中小企業集団連合会主催の『第11回ボウリング大会』は10月20日、岐阜グランドボウルで開かれ、工業組合からは3社6チーム（1チーム4人）が出場した。

出場チームは岐阜産研(株)から3チーム、カインダストリーズ(株)から2チーム、岐阜プラスチック工業(株)から1チームで、各チームとも健



ボウリング大会に参加した人々

闘したが団体、個人の部ともに入賞を逸した。

## 合格者は1級3人、2級15人

—— 技能検定の合格者発表、まずまずの成績 ——

平成8年度のプラスチック射出成形技能検定は実技、学科とも検定試験を終わり、10月3日に合格者の発表が行われた。

工業組合関係の合格者は1級が3人、2級が15人で、その合格率は前年度に及ばなかった。これは新規受検者が多かったからで、3日間の特別講習会の実施、検定機種を更新、検定会場の整備などの成果が現われつつある。

検定合格者への証書伝達式は、新春1月18日岐阜グランドホテルで開催する『新年互礼会』

の席上で行う。

### 金型製作技能検定に3人が受検

工業組合は1月15日、ポリテックカレッジ岐阜（岐阜職業能力短期大学校）で『プラスチック成形用金型製作作業』の技能検定を実施する。

受検者は3人で、午前9時から規定の時間内にフライス盤と手作業で課題の成形用金型を製作する。続いて2月9日には、岐阜大学で学科試験が行われる。

## 企業間の出向や移籍をあっ旋

産業雇用安定センター岐阜事務所

財団法人産業雇用安定センターの岐阜事務所（岐阜市泉町41-2、富士火災岐阜ビル5階、電話058-264-7573）は、企業間の出向移籍システムの利用を呼びかけている。

産業雇用安定センターは、労働省と経済・産業界」の協力により発足した「人材の出向・移籍を専門とする公益性の高い専門機関」で、人

材送り出し企業と人材受け入れ企業の間で立って労働力の移動、あっ旋、紹介を行う無料職業紹介事業といえる。

現在の岐阜事務所の登録情報を見ると、関市の工場から管理職相当のプラスチック射出成形の技術者を受け入れる情報などが寄せられており、各企業に「人材の送り出し、受け入れに協力してほしいと」話している。

また、事務所にはキャリア・カウンセラーを配置し、カウンセリングも行っている。

# デザインの心ー10

## 『国際福祉機器展見学記』

岐阜県プラスチックデザイン協会

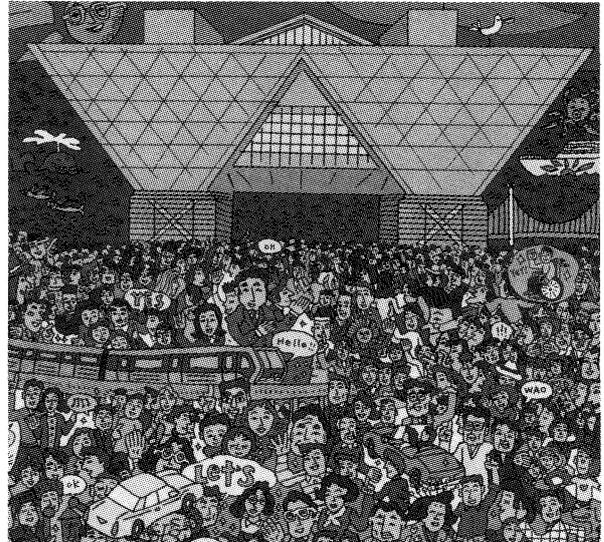
■ちょっと古い話になりますが、東京ビッグサイトで9/18～20「国際福祉機器展（H.C.R）」を見学してきました。すでに10年の歴史を誇るこの国際福祉機器展は、今までの晴海から会場を東京ビッグサイトに移し、装いも新たに開催されました。出展点数20,000点、出展企業も過去最大の11カ国410社（国内290社、海外10カ国120社）にのぼり、昨年より50社ほど増えています。

晴海より1.5倍の広さの東京ビッグサイトでは、出展企業の多さもさることながら、その広大な会場に圧倒されました。通路も幅広くとってあり、車椅子での来場者が多い当展示会もゆったりと見ることができました。

□出展は、ベッド・入浴・トイレ・衣類・介護用品などの日常生活用品、車椅子・自動車など移動機器、インターネット通信・コミュニケーション機器などの情報機器、スポーツ・アウトドア・ホビー用品など、幅広い展示がなされていました。

また、厚生省・通産省の関係機関のコーナー、福祉機器コンテスト、海外120社の製品もそろい、当日は個人購入もできることもあって、大変なにぎわいをみせていました。

出展者も小人数で手づくりの自助具を作っているグループから大手有名企業まで、多種多彩の製品が並び、岐阜県からは高山市の家具メーカー、キタニグループの「(株)ア・テンド」、(株)大平産業」、テクノエイド協会のブースではテクノエイドの補助金を受け開発した「在宅調理システム」、また、本社は福井県で岐阜に直営店をもつ「にほんぼう」から、使いやすい箸の



出展がありました。特に「(株)ア・テンド」は、金属部分を最小限に押さえた、生活シーンにも違和感なく仕える木が主役の福祉家具が出展されていました。バリエーションも抱負で、今までの福祉家具の概念をくつがえすようなシリーズでした。

このような国際福祉機器展は、日本はもとより世界の福祉機器の状況が一目でわかります。福祉に関する製品開発は今たいへん注目されている分野でもあり、製品開発のための補助金も豊富に出されています。

この国際福祉機器展については、「ぎでしんにゅーす58号」に内容が詳しく掲載してあり、また、カタログ資料その他にご興味がおありでしたら、工業技術センターのデザイン担当までお知らせ下さい。

なお、来年の「第24回国際福祉機器展」は平成9年3月から出展申し込みの受付開始、展示会期間は10月15日（水）～17日（金）東京ビッグサイトで開催予定です。

岐阜県工業技術センター 寿



## 事務局だより

会員と事務局を結ぶページ

### □初行事、1月に新年互礼会を開催□

幕張メッセで開かれた『国際プラスチックフェア』の視察旅行はいかがでしたか。帰路は残念ながら雨でしたが、それほどの交通渋滞もなく、有意義な研修旅行でした。

続く工業組合の行事は1月18日(土)に『新年互礼会』を開催します。会場は岐阜市長良川河畔にある岐阜グランドホテルで、当日4時10分から約1時間『容器包装リサイクル法』について講演(講師は下村康夫岐阜プラスチック工業(株)部長)を聞きます。互礼会は5時10分から、席上には県関係の来賓、機器・材料メーカー・商社などの賛助会員をお招きしますので、大いに懇親を深めていただきます。

### □東海の景気は、全国で最も明るい□

平成8年も政治・経済・社会ともに混迷する中で終わろうとしています。この組合員企業各位の経営動向はいかがでしょう。

先日、日銀名古屋支店の小畑義治支店長は記者会見のなかで「東海の景気は全国で最も明るい地域だ」と前置きして「3県は緩やかな回復を続ける中で、民間需要を中心とする自立的回復力が強まりつつある」と延べて「穏やかな回

復」の確認にとどまっていたそれまでの判断を前進させておられました。

その理由を「自動車産業は生産水準を上げ、工作機械や電子部品も操業度を上げている。さらに公共工事や住宅着工はいぜん高水準に推移し、個人消費も緩やかに増加している」ということです。肝心なことは今後の景気動向で、新年こそ「全国で最も明るい景気」を実感したいものです。みなさん、良いお年を…。

### □組合の青年部も新年互礼会を開催□

工業組合青年部は、1月11日(土)午後6時から岐阜市南殿町にあるホテルスポーツパルクで『新年互礼会』を開催します。互礼会は最初に大松工業組合理事長の講話を聞いた後、青年部員相互の懇親を深めることにしています。

《お知らせ》 組合事務局は12月28日から1月5日まで、年末年始の休暇に入ります。

## 岐阜県のプラスチック 1996 132号

平成8年12月20日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番地1号

(岐阜産業会館4階)

電話 (058) 272-7173

FAX (058) 276-1525

## 岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 井森 秀敏

ポリエチレン

**スミカセン**®

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂

**エバテート**®

ポリプロピレン

**住友ノーブレン**®

ポリスチレン樹脂

**エスプライト**

塩化ビニル樹脂

**スミリット**®

メタアクリルシート

**スミペックス**®

メタアクリル樹脂

**スミペックス-B**®

高密度ポリエチレン

**スミカセンハード**

熱可塑性エラストマー

**住友TPE**

合成ゴムSBR

**住友SBR**

合成ゴムEPR

**エスプレン**®

エチレン酢酸ビニル

塩化ビニル共重合樹脂

**スミグラフト**®



# 住友化学工業株式会社

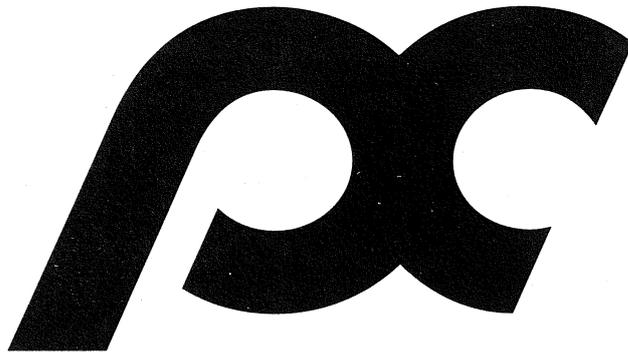
名古屋支店

〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号(興銀ビル)

電話 <052> 201-7571

# 創世ポリケム・パワー

質を創るトータル・ポリオレフィン・カンパニー



三菱化学と東燃化学との創造的な出会いから生まれたポリケムは、平成8年9月、質を創るトータル・ポリオレフィン・カンパニーをめざしスタートしました。ポリオレフィン樹脂のスペシャリストとして、国内では最大、世界でも有数の規模を誇るポリケムは、四日市・川崎・水島の3技術センターのそれぞれの特長を活かし、多種・多様で高品質のポリケム・バリューをお届けしてまいります。

技術と信頼の証 **ノバテック**  
NOVATEC

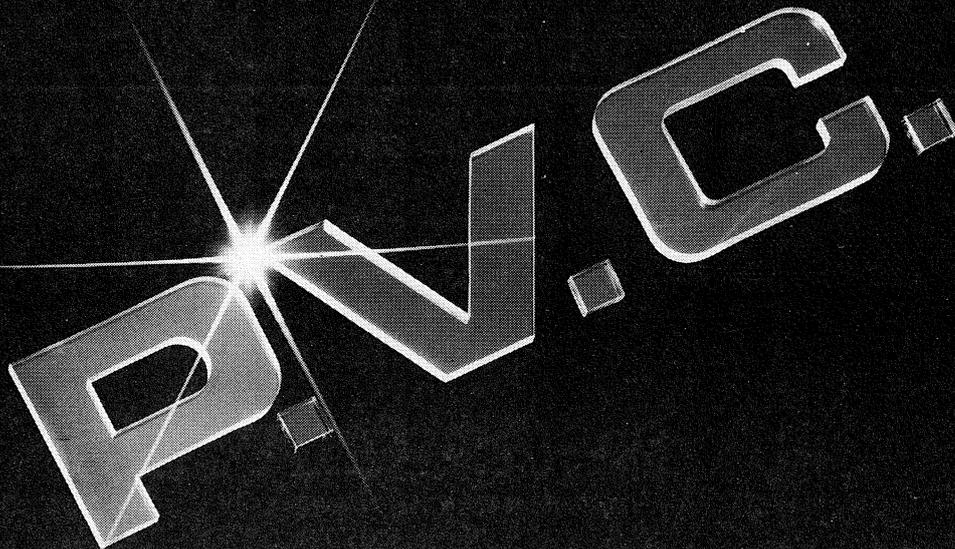
NOVAは「新星」。  
ポリケムは、常に先進の技術革新に取り組み、最新・最良の品質のポリオレフィン樹脂「ノバテック (NOVATEC)」をお届けします。

高密度ポリエチレン	ノバテックHD
低密度ポリエチレン	ノバテックLD
直鎖状低密度ポリエチレン	ノバテックLL
直鎖状低密度ポリエチレン	ノバテックC6
エチレン-酢酸ビニル共重合樹脂	ノバテックEVA
ポリプロピレン	ノバテックPP

**ノバ** 日本ポリケム株式会社 東京都千代田区有楽町1-10-1 有楽町ビル 〒100  
TEL 03-3287-8010 FAX 03-3287-8040

## ShinEtsu 信越PVC

生活用品からエレクトロニクス材料まで——信越PVC

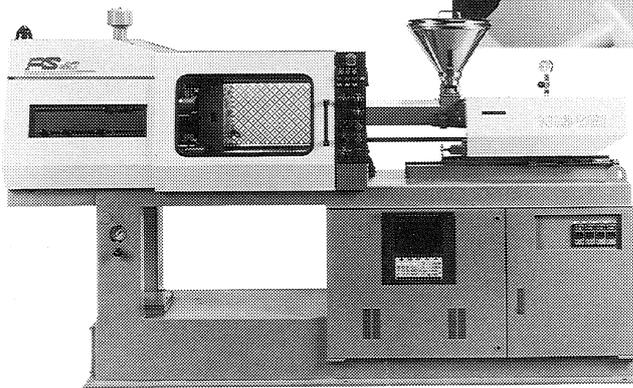
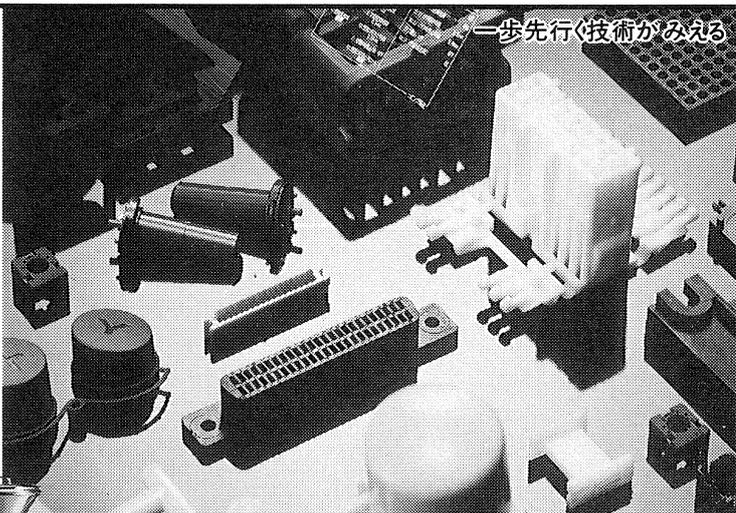


信越化学工業株式会社 名古屋支店 〒450 名古屋市中村区名駅4-27-23(名古屋三井ビル東館)  
☎(052)581-0651

一步先行く技術がみえる

# 精密成形を究めると PSシリーズになる。

最新の電子コントローラを搭載し、射出性能と操作性を向上させ、FA対応においても一層の高性能化を図りました。新感覚の生産工場を実現する価値ある射出成形機、それがNISSEIのPSシリーズです。



## NISSEI

### 日精樹脂工業株式会社

名古屋営業所 / 愛知県小牧市外堀2-167 ☎0568-75-9555(代)

岡崎出張所 / 愛知県岡崎市上六名4-1-8三剛ビル1F ☎0564-52-1430

三重出張所 / 三重県津市神戸横田203-4 ☎0592-24-0716

●本社・工場・技術研究所 / 長野県坂城町南条2110 ☎(0268)82-3000(大代表)

●東京事務所 ●テクニカルセンター / 本社・相模原・岩槻・名古屋・大阪

●営業所 / 全国11ヶ所 ●出張所 / 全国20ヶ所 ●海外サービスステーション / 28ヶ所

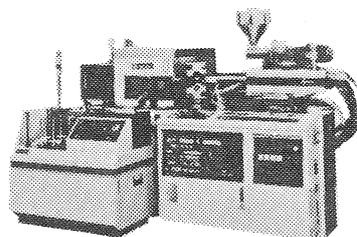
## ハイテクノロジーに挑戦



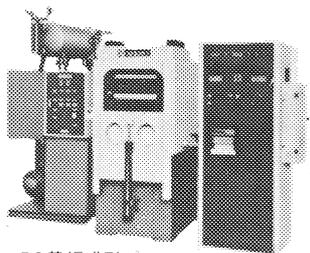
セラミック専用機

# MEIKI

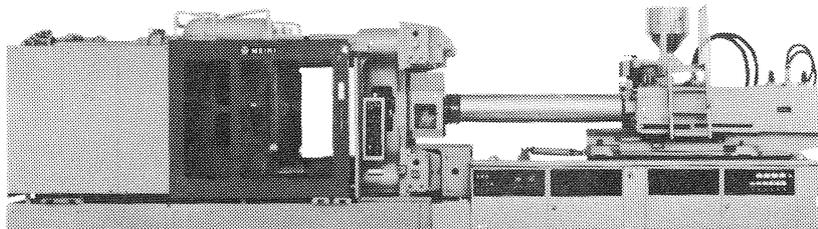
プラスチック、光ディスク、ファインセラミック射出成形機、IC基板成形プレス等、先端技術加工機を生産して、世界の名機として活躍しています。



ディスク専用機



IC基板成形プレス



プラスチック射出成形機



株式会社

## 名機製作所

本社・工場

〒474 愛知県大府市北崎町大根2 ☎<0562>48-2111(代)

# 化学の、もっと大きな可能性へ。

私たちがめざすのは、新しい時代の化学会社。

よりグローバルに、よりダイナミックに、もっと大きな可能性を求めて、

三菱化学は世界の期待に応えます。

## 三菱化学

▲三菱化学株式会社 東京都千代田区丸の内2-5-2 〒100(三菱ビルディング) Telephone:03-3283-6274(ダイヤルイン)



## 生きてる素材。

三菱レイヨンのプラスチック

メタクリル樹脂 / 板状品

**アクリライト**<sup>®</sup>

メタクリル樹脂 / 射出成形材料

**アクリペット**<sup>®</sup>

ABS樹脂

**ダイヤペット**<sup>®</sup> **ABS**

**三菱レイヨン**

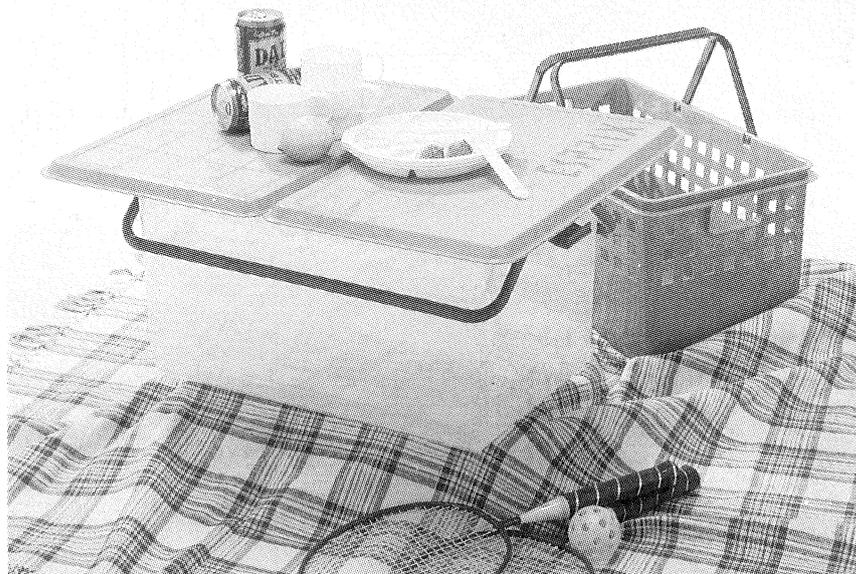
東京(272)4321 / 大阪(202)2241 / 名古屋(561)6711

# ESPRIX EARTH SPIRIT

エスプリックス

行きはボックスとバスケットにいっぱい詰めて出発。ランチタイムにフタを開けばテーブルに早変わり。帰りは、バスケットをボックスに入れコンパクトに収納できる便利なレジャーボックスです。(フタの内側は、収納スペースになります。)

ボックスがテーブルに早変わり



ダブルボックス

 リス株式会社

岐阜プラスチック工業株式会社

岐阜プラスチックグループ

● 本社：岐阜市神田町9丁目25番地(大岐阜ビル6階)  
TEL：(058) 265-2233

● リスパック株式会社 ● リスエンジニアリング株式会社  
● リス株式会社  
● リス興業株式会社